（様式1）

学校番号	67	学校名	茨城県立つくばサイエンス高等学校

令和7年度道徳教育全体計画

諸法規

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 教育関係諸法令

校訓

至誠・勤労・協和

学校の教育目標

科学技術やデータサイエンスに関する探究活動を通して、次世代の科学技術や現代社会の課題解決をする人財を育成する
大学や企業、研究機関との連携を通して主体的かつ協働

生徒の実態

- 素朴で、素直な性格の生徒が多い
- 学習意欲が高く、進学意識が高い
- 学校の雰囲気は和やかである

保護者の願い

- 生徒の自主独立
- 専門的な分野の能力の向上
- 進学に対応できる学習環境
- 一般社会通念における道徳の理解
- 豊かな人間性の育成

道徳教育重点目標

① 基本的生活習慣の確立を図り、個々の自主自律の精神を高める
② 挨拶の励行に努め、学校生活を通して良好な友人関係を築き、思いやりのこころを育む
③ 生命の尊さを理解し、豊かな人間性と科学する心を育てる
④ 集団の中の個の在り方について理解し、規範意識やマナーを身に付け、本校生徒としての自覚と責任をもって高校生活を送り、将来的には社会の発展に貢献できるようにする

地域の実態

- 研究学園都市としての今後の発展の可能性を見据えた開発の継続
- 新都市への変貌と地域社会の変化への対応の落差
- 新幹線道路等の開発に伴う通学圏の拡大

各教科・科目

国語	国語的表現力・理解力の育成を通してコミュニケーション能力を養い、ものの見方や考え方を広げる
地歴	様々な視点から人類の歴史を学び、国際社会の一員としての在り方について考える
数学	数学的活動を通して創造性や判断力を養い、生徒の判断力・問題解決能力を育成する
理科	自然に対する関心や探究心を高め、自然愛護・生命尊重の精神を養い、科学的に考える力を育成する
保体	運動を通して集団行動の中でのルールやマナーを身に付けさせながら心技体の充実を図る
芸術	芸術活動や作品に触れることにより豊かな心を育み、感性を高める
外国語	積極的に外国人との交流に努め、国際理解を通して、相手を理解する力を養う
家庭	家族・家庭の意義、地域社会と個人の関わりについて理解し、男女共同参画社会や福祉についても考える
情報	情報社会の特性を理解・分析し、情報社会における適正な活動と情報を精査するための考え方と態度を育成する
理数	探究の過程を通して，研究倫理の基本的な理解と探究における不正を行わない態度を育成する
総合的な探究の時間	自己の在り方・生き方を考えながらよりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する お互いの良さを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を育成する
専門	科学技術の意義や役割を理解し、環境や先端技術の知識・技術を身に付け、判断力・問題解決能力を養う

特別活動

ホームルーム活動

- 基本的生活習慣の確立
  （身だしなみ・清掃の徹底・挨拶の励行・時間を守る）
- 集団の中での個の在り方（ルール・マナー）
- 良好な人間関係の構築（思いやりのこころ）
- 人間としての生き方 在り方について（目的意識）
- 目的意識をもたせ、達成感を体験させる

公民科

公共

・人間と社会の在り方について見方・考え方を働かせ、現代の倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質能力を育成する。

生徒支援

- 基本的生活習慣の確立
- 生徒理解の深化
- 生徒の判断、問題解決能力の育成
- 適切な価値判断力の育成
- キャリア教育の充実

家庭との連携

- 保護者・生徒・教員の三者面談実施
- 授業公開の実施
- 学級、年次通信の発行
- ホームページ等を利用した情報発信

地域社会との連携

- 授業公開の実施
- 地域イベントへの参加
- 学校評議員による学校評価
- 小、中学校への出前授業
- ネットリテラシー教育、防犯講話、保健講話等
- マナーアップ運動の実施
- 外部講師による講演会の実施
- インターネットを通じての情報発信